

令和5年度 仙台伝統ものづくり塾

堤焼の歴史を知る

ー佐大商店登り窯を訪ねて

〈連続講座 全2回〉

城下町仙台で、江戸時代から人々のくらしの必需品や人形を作り発展した堤焼。生活と密接なつながりがあったからこそ、時代の変化と共に大きく移り変わっていきました。

佐大窯の見学や型抜き体験、関わってきた方々の経験や思いを知る講話などを通して、五感で堤焼の変遷にふれる連続講座です。

【日程と内容】

① 9月14日（木）10：00～11：30

内容 かつて堤焼が作られた工場（こうば）や「六連の登り窯」を見学し、昔実際に使われていた貴重な型を使つての型抜き体験を行います。

講師 堤人形・松川だるま工人 佐藤吉夫氏

堤焼佐大ギャラリー 佐藤くに子氏

会場 堤町まちかど博物館・堤焼佐大ギャラリー

（青葉区堤町 2-11-38）

② 10月31日（火）10：00～12：00

講話 佐大商店登り窯の歴史を学びます。また、東日本大震災で大きく損傷した際に、市民が関わりながら修復した過程について、実際の様子をお話しします。

講師 建築と子供たちネットワーク仙台 代表 ^{ひろこ} 細田洋子氏

会場 柏木市民センター 会議室

【対象】成人 15人（先着）

【費用】500円（製作体験代）（初回に集金します）

お申込みは8月8日（火）9時～ 電話または窓口で

〈申込・問合せ 仙台市柏木市民センター〉

〒981-0933 仙台市青葉区柏木3-3-1

TEL：233-8066

体調がすぐれない時は無理をせず、参加をお控えください。

感染状況によっては講座の中止、変更の場合がありますのでご了承ください。

お申し込みの際の個人情報には本講座運営にのみ使用いたします。

